

# 3Dプリンターで作った模型を展示しています

鶴見大学文学部ドキュメンテーション

学科の元木先生より、3Dプリンターで作

成した模型を寄贈していただきました。

3D模型は、視覚障害者が物体の形を捉

えるためにも利用されています。

実物に触れることで興味を広げ、先端技

術やものづくりへの関心を深めてほしい

です。



実際には触ることも危険なカエンダケ。3D模型なら手に取ることができます。

隣の模型はコロナウイルスです。



3Dプリンター